

— 地球惑星ダイナミクスの最前線 —

主催

- ・広島大学 地球惑星システム学プログラム
- ・海洋研究開発機構 高知コア研究所

共催

- ・プレート収束域の物質科学研究拠点 (HiPeR)

【日時】2021年11月26日 (金) 13:00～16:30

【場所】広島大学 理学部 大会議室E203 + オンライン

【概要】地球・惑星はダイナミックな現象により進化している。このため、地球惑星ダイナミクスは、地球・惑星の進化過程を解明する上で極めて重要である。本シンポジウムでは、惑星科学・地球内部科学分野で活躍されている研究者を招き、地球惑星ダイナミクスに関する研究の最前線に迫る。

【プログラム】

- 開会の挨拶 片山 郁夫 (広島大学・地球惑星システム学プログラム長)
1. 13:05～13:35 黒澤 耕介 (千葉工業大学・惑星探査研究センター)
惑星材料物質の衝撃応答
2. 13:35～14:05 富岡 尚敬 (海洋研究開発機構)
高差応力下におけるカンラン石の無拡散高圧相転移メカニズム
- ～休憩 (10分)～
3. 14:15～14:45 岡崎 啓史 (海洋研究開発機構)
地震発生帯下限域の高温高圧断層レオロジー
4. 14:45～15:15 大内 智博 (愛媛大学・地球深部ダイナミクス研究センター)
高時間分解能の放射光その場観察実験で探る
高圧力下での岩石破壊の素過程
- ～休憩 (10分)～
5. 15:25～15:55 中久喜 伴益 (広島大学)
沈み込むプレートとマントル遷移層の相互作用
6. 15:55～16:25 川添 貴章 (広島大学)
マントル遷移層の粘性率
- 閉会の挨拶 石川 剛志 (海洋研究開発機構・高知コア研究所 所長)

入場は自由です。お気軽にご参加ください。

問い合わせ先

広島大学

海洋研究開発機構

川添 貴章 (kawazoe@hiroshima-u.ac.jp)

岡崎 啓史 (okazakik@jamstec.go.jp)